



市民活動推進講座

森と土から考える環境再生と地域づくり
～山・里・街から湿地まで、流域でつながろう～



◎森の講師：福島慶太郎さん

福島大学食農学類 准教授

森の生態系は、山の保水力や川の水質に深く関係するため、人工林の伐採やシカによる植生被害が影響します。

日時：8月11日（金）14：00～16：00

場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
1階大交流室



◎土の講師：早川智恵さん

宇都宮大学農学部 土壌学研究室 助教

土が蓄えた有機物（炭素）の量は、土の柔らかさと保水力に関係し、地球温暖化や洪水の緩和につながります。

日時：8月23日（水）14：00～16：00

場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
1階ギャラリー

栃木市は、山・里・街から湿地まで、多様な環境と生態系があり、川や地下水の流域を感じられる地域です。森と土が、炭素や雨水を蓄えてくれると、地球温暖化や洪水の緩和にもつながります。森と土の現状はどうなのか、どのように手を加えるといいのかを考えてみませんか？

くららからお知らせ

休館日および開館時間外の
市民活動室の貸出のとりやめについて

これまでくららの休館日および開館時間外に市民活動室の貸出を行ってきましたが、職員がいない中での貸出は、安全管理上の都合によりとりやめることにいたしました。つきましては、11月からの休館日および開館時間外の市民活動室の予約を停止いたしますので、ご了承ください。

くららで話そ！

地域の「食」を支える 潮田 直子さんと話そ！

管理栄養士の潮田さんが訪問栄養指導や地域食堂の活動に至った動機や経験を語ります。

日時：8月24日（木）18：30～20：30

場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
1階交流スペース

ゲスト：潮田 直子さん（認定栄養ケア・ステーションぱくぱく）



キニナル栃木人に会ってみた

とちぎアレルギーの会
大森敦子さん

くららの SNS



Facebook



Twitter



Instagram



くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第309回 6月30日(金) 18:30~19:30 本でつながるキッカケづくり
ゲスト：Book∞Ring 鈴木 晃子さん

寄贈本の受け渡しを通じて人と人をつなぐ活動をしている Book∞Ring の回でした。今回は参加者が本を持ちより、その本を選んだ理由や読んだ時の気持ち、得た学びなどを発表し合いました。持ちよった本には、それぞれの本に出会うまでの人生が詰まっていて、一人ひとりの話にぐんぐん引きこまれました。栃木市湊町にある食料品店・湊町エピスリーの増山さんにも4冊の本(選んだ理由などのメッセージつきの)をお借りし、展示しました。また、栃木公民館の職員の方からお借りした本も展示しました。その場にいなくても本を介して、人と人がつながる場がつくれてよい機会になりました。ゲストの鈴木さんは、この場を開いてみていろんなアイデアが生まれてきたようです。今後の展開が楽しみです。



顕彰・助成金情報



住友生命保険相互会社

未来を強くする子育てプロジェクト

特徴的な子育て支援活動を広く社会に紹介し、子育て環境の整備に貢献します。

対象：より良い子育て環境づくりに資する活動を行い、成果を上げている個人・団体

表彰：スマセイ未来大賞(表彰盾、副賞100万円)2組程度

スマセイ未来賞(表彰盾、副賞50万円)10組程度

応募締切：2023年9月8日(金)

問合せ：「未来を強くする子育てプロジェクト」事務局

TEL 03-3265-2283



NPO 法人まちぼっと

ソーシャル・ジャスティス基金

社会の不正の原因を解決しようとする市民の政策提案型・社会提案型の活動を応援します。

対象事業：「日本におけるジェンダー平等の実現を目指す取り組み」『見逃されがちだが、大切な問題』
に取り組むアドボカシー活動

対象団体：公募テーマに即し、以下の項目を満たした団体・法人(法人格を問わない)・個人

- 1) 「不正の是正」「市民社会の形成」を目的とした事業であること
- 2) アドボカシーカフェを共催し、多様な市民との対話ができること
- 3) 「助成発表フォーラム」への参加

助成額：上限100万円(総額600万円)

対象期間：2024年1月から、1年間以上2年間以下

応募期間：2023年9月1日(金)~9月21日(木)

問合せ：NPO 法人まちぼっと ソーシャル・ジャスティス基金

E-mail info@socialjustice.jp





登録団体からのお知らせ・イベント情報



太平山麓九条の会

戦後 78 年 平和をうたごえにのせて

平和への願いをこめてみんなで歌いましょう♪

日 時：2023 年 8 月 27 日（日）

14：00～16：00

場 所：とちぎ岩下の新生姜ホール 大会議室

内 容：みんなで平和についての歌を歌う

田中純子さんによるピアノ演奏

参加費：無料

問合せ：太平山麓九条の会

TEL 0282-22-7079

蔵の街サマーフェスタ実行委員会

蔵の街サマーフェスタ 2023

4 年ぶりの蔵の街サマーフェスタ！高校生ボランティアスクールの参加者も運営を補助します。

日 時：2023 年 8 月 6 日（日）

12：00～21：00

場 所：蔵の街大通り・銀座通り・巴波川 他

内 容：灯ろう流し、蔵踊りなど盛りだくさん

問合せ：栃木市観光協会

TEL 0282-25-2356

開運・幸来あかり委員会

第 10 回 うずま川行灯まつり

『語りと薩摩琵琶による灯りの夕べ』

日 時：2023 年 8 月 19 日（土）

17：00～18：00

場 所：蔵の街観光館 2 階多目的ホール

内 容：演目『安達ヶ原』『那須与一』

薩摩琵琶／榎本百香 吉田紫

語り／間中一代

参加費：無料

問合せ：栃木市観光振興課

TEL 0282-21-2374

パーティ とちぎ男女共同参画センター

みんなにやさしい避難所づくり

子育て・介護・看護…様々なハンディを抱える人が暮らす地域の防災について考えます。

日 時：2023 年 8 月 31 日（木）10：00～15：00

場 所：パーティ とちぎ男女共同参画センター

内 容：講義「多様性配慮の視点での災害時のトイレ対策」、避難所レイアウト訓練など

参加費：無料

問合せ：パーティ とちぎ男女共同参画センター

TEL 028-665-7706

栃木市公民館

栃木市公民館“教養講座”

市内全公民館が連携・協力し、様々な内容の講座を企画しました。一緒に楽しく学びながら、趣味や教養を深めましょう。

日 程：2023 年 9 月 5 日（火）～2024 年 1 月 6 日（土）

場 所：市内の各公民館等

内 容：スポーツ・レクリエーション、音楽、芸術・絵画、家庭生活、教養に関する様々な講座

参加費：無料のもの、材料費がかかるものがあります。

応募締切：2023 年 8 月 10 日（木）

問合せ：栃木公民館

TEL 0282-24-0352

他、最寄りの公民館までお問い合わせください。





とちぎアレルギーの会

大森 敦子さん

食物アレルギーについて啓発したり、食物アレルギーを持つ子どもがいる方に向けた交流の場をつくっている。2児の母。長男が小麦や大麦、卵などのアレルギーを持っている。

長男が幼稚園に入園するときに、重度の食物アレルギーを持つ子どもは受け入れられないといわれた。小学校に入ってから給食を食べることができないため、食物アレルギーに配慮した手づくりのお弁当を持たせて対応している。夏祭りに行くときには食物アレルギー対応のメニューがないため、夏祭りの屋台で売っているような食べ物をつくって持参したり、家で夏祭りをやったこともあった。

水害のときには、炊き出しに食物アレルギーに対応したメニューがないことに気づき、市に要望を出し、防災マニュアルに食物アレルギー対応に関する記述を加えてもらった。人によっては生命にかかわるので、食物アレルギーのことを知らない人にも伝えて、配慮の輪を広げていきたい。長男のアレルギーが発覚した頃は、当事者同士で話せる場もなく不安が大きかった。その頃の自分のように食物アレルギーを持つ子どもがいる方々の力になればという想いで活動している。今後もキョクトウとちぎ蔵の街楽習館等を会場に、当事者同士でざっくばらんに愚痴や悩みを言い合える機会をつくっていきたい。防災×アレルギーのイベントを開催予定。2023年12月9日(土)10:00~皆川公民館にて。雨天順延。

ご新規さんも大歓迎！詳細はSNSをチェック！

Instagram @tochigi_allergycircle

Facebook 「とちぎアレルギーの会」で検索 LINE→



とちぎ市民活動推進センターくららとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月~土 10:00~21:00 日・祝 10:00~17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



※くららは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています

編集後記

マスクを外して人と話すことが多くなってきましたね。初対面はマスクでお会いした人と次に会った時には、素顔が見えてまた初めて会ったような気持ちになることがあります。暑い日が続いていますので、ご自愛ください。(大塚)

登録団体数：237団体
会員数：21,869名
(令和5年8月1日時点)

・くらは登録団体活動紹介・

知水会

登録 No. 0624

基礎からデッサン、人物、静物、風景画などを学びましょう。水彩画、パステル画、油彩画を教えています。初心者の方大歓迎。展示は県外の方も見にいっしょにいます。今年で第14回になる知水会展は、2024年1月13日～22日まで、みかも山緑の相談所ホールにて開催を予定しています。

【これまでの活動】

1997年～ 栃木市生涯学習人材バンク講師、栃木市文化マイスター

2001年 第1回知水会展 栃木市文化会館

2023年 第13回知水会展 みかも山緑の相談所ホール



代表者 亀山知也

読書会

登録 No. 0625

- 毎月第2日曜日と第4日曜日の、9時～12時にくらの会議室で読書会を開いています。
- 現在のメンバーは、元教員、元会社員、元公務員等、様々なバックグラウンドの10名です。
- 内容は、共通テキストを各自事前に読んでおき、読書会当日はディスカッション形式で行います。政治、経済、社会、文化等の様々なトピックについて、活発な議論を通して、公正かつ建設的な歴史観等を構築することを目的としています。
- 終了後は、議論の成果を各自の生活空間に持ち帰って水平展開を行い、拉致被害者を救うブルーリボン活動の啓蒙・展開を図る等、市民活動に資することとしています。



○最近の共通テキスト

「正論」(月刊誌 サンケイ新聞社)等
※会員相互の親睦を図るため、年3回懇親会を行っています。

ご興味のある方は、是非ご参加下さい。

読書会事務局 五月女、山根

ばななば

登録 No. 0626

ばななばは、福祉サービスを利用している方などの兄弟姉妹「きょうだい」のみんなが集まる場所です。社会福祉士・保育士・きょうだい当事者・シブリングサポーターなど、「きょうだいさんのための活動をしたい!」と思っているメンバーで、“ひなたのようなあたたかい場所をつくりたい”と考えています。

「きょうだい」って共通点があるみんなが集まって、楽しいことをしたり、時にはじっくり話をしたり etc…色々なことを企画していきます。ばななばの活動は、Instagram に載せています。

アカウントはこちら!



ギタークラブ 花

登録 No. 0627

私たちはシニア世代の方を対象に、栃木市・小山市・壬生町の施設や自治会で訪問演奏を行っています。メンバー15人は栃木県シルバー大学校39・40・41期の卒業生で、同校目的の「高齢者の健やかで生きがいのある人生を支援」を活動理念としています。キーボード、パーカッションを加えたギター合奏を伴奏に、参加者に季節の唱歌や昔のフォークソング等を歌っていただき、また手話ソングの振り付けも一緒に行き、ささやかながらよりよい社会づくりを目指しています。もちろん無料です。令和4年度の活動実績は6件、今年度は12件の予定が入っています。

ギタークラブ 花

090-1049-6366 (癸生川)

